

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月24日

上場会社名 株式会社モバイルファクトリー 上場取引所 東
 コード番号 3912 URL <https://www.mobilefactory.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 裕二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 佐藤 舞子 (TEL) 050-1743-6211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (注2、3)		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	2,478	5.4	811	15.1	811	15.1	826	17.6	579	22.2
2024年12月期第3四半期	2,350	△3.8	705	△4.2	704	2.9	702	3.4	474	7.0

(注) 1. 包括利益 2025年12月期第3四半期 585百万円(25.5%) 2024年12月期第3四半期 466百万円(5.3%)

2. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

3. EBITDAにつきましては、営業利益に並ぶ重要経営指標であります。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	80.03	—
2024年12月期第3四半期	62.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	3,859	3,180	82.4
2024年12月期	4,218	3,407	80.7

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 3,178百万円 2024年12月期 3,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2025年12月期	—	20.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,470	4.6	1,020	△3.6	1,019	△3.6	705	0.9
								93.48

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. EBITDA 1,020 百万円(△3.7%)

3. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	8, 925, 495株	2024年12月期	8, 925, 495株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	1, 788, 457株	2024年12月期	1, 382, 055株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	7, 247, 440株	2024年12月期 3 Q	7, 596, 075株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、四半期決算説明資料をTDnetにて同日開示いたします。また、本日当資料をもとに機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期比5.4%増の2,478,184千円、EBITDAは同15.1%増の811,485千円、営業利益は同15.1%増の811,081千円、経常利益は同17.6%増の826,108千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同22.2%増の579,977千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・モバイルゲーム事業

モバイルゲーム事業における主力サービスの位置情報連動型ゲームでは、他社IPとのコラボレーション施策として実施したレイドイベント等が好調に推移し、売上高をはじめ各利益段階において前年同期を上回る結果となりました。また、ユーザーの移動を促進するイベント施策に注力したことで、関連する移動系アイテムの販売が堅調に推移し、業績の向上に寄与いたしました。

「駅メモ！（ステーションメモリーズ！）」に関しましては、新たな収益機会の創出として「プレミアムでんこ」の販売を開始いたしました。本施策は、ユーザーの皆様へ新たな収集や楽しみ方を提供し、サービスをより長期的にお楽しみいただくことを目的としております。今後もユーザー基盤の強化を図るとともに、新たなコンテンツや機能開発を通じて、更なるサービス価値の向上に努めてまいります。

この結果、同事業の売上高は2,285,713千円（前年同四半期比7.2%増）となり、セグメント利益は672,758千円（前年同四半期比13.2%増）となりました。

・コンテンツ事業

コンテンツ事業では、自社で運営している各着信メロディサービスの課金会員数は緩やかに減少しております。

この結果、同事業の売上高は192,471千円（前年同四半期比11.5%減）となり、セグメント利益は143,640千円（前年同四半期比12.3%減）となりました。

・その他

その他につきましては、Suishow事業で構成されており、セグメント損失は5,317千円（前年同期はセグメント損失54,017千円）となりました。なお、昨年度のセグメント損失には事業撤退したブロックチェーン事業によるものを含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ359,091千円減少し、3,859,349千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ375,606千円減少し、3,375,559千円となりました。これは主に、現金及び預金が241,767千円減少、売掛金が129,234千円減少したものであります。その内訳としましては、配当金の支払、自己株式の取得、法人税等の税金の納付、及び賞与の支給に伴う減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ16,514千円増加し、483,790千円となりました。これは主に、投資有価証券が24,081千円増加した一方で、繰延税金資産が7,163千円減少したものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ132,001千円減少し、679,077千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ132,001千円減少し、679,077千円となりました。これは主に、未払法人税等が56,696千円減少、未払金が37,958千円減少、賞与引当金が28,605千円減少したものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ227,090千円減少し、3,180,272千円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が579,977千円増加した一方で、自己株式を390,308千円取得し、配当金の支払いにより利益剰余金が422,396千円減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年1月30日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,111,756	2,869,989
売掛金	576,285	447,050
貯蔵品	2,032	4,121
前払費用	46,342	40,940
その他	14,787	13,482
貸倒引当金	△38	△24
流動資産合計	3,751,165	3,375,559
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	2,206	2,206
減価償却累計額	△1,410	△1,709
工具、器具及び備品（純額）	796	497
有形固定資産合計	796	497
無形固定資産		
ソフトウェア	105	－
無形固定資産合計	105	－
投資その他の資産		
投資有価証券	104,552	128,634
繰延税金資産	330,781	323,618
敷金及び保証金	31,040	31,040
投資その他の資産合計	466,374	483,292
固定資産合計	467,276	483,790
資産合計	4,218,441	3,859,349

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,634	18,723
未払金	480,773	442,815
未払法人税等	149,682	92,986
未払消費税等	38,540	38,360
前受金	68,650	58,516
賞与引当金	44,688	16,082
その他	4,107	11,592
流動負債合計	811,078	679,077
負債合計	811,078	679,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,757	504,757
資本剰余金	280,257	280,257
利益剰余金	4,065,266	4,222,847
自己株式	△1,445,120	△1,835,428
株主資本合計	3,405,160	3,172,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630	6,266
その他の包括利益累計額合計	630	6,266
新株予約権	1,573	1,573
純資産合計	3,407,363	3,180,272
負債純資産合計	4,218,441	3,859,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,350,350	2,478,184
売上原価	1,219,897	1,202,639
売上総利益	1,130,453	1,275,545
販売費及び一般管理費	426,039	464,463
営業利益	704,413	811,081
営業外収益		
受取利息	33	7,655
物品売却益	419	-
暗号資産評価益	98	290
為替差益	-	4,119
雑収入	931	8,705
営業外収益合計	1,482	20,770
営業外費用		
投資事業組合運用損	2,027	4,291
自己株式取得費用	708	1,441
雑損失	654	10
営業外費用合計	3,390	5,743
経常利益	702,504	826,108
特別利益		
受取和解金	12,000	-
特別利益合計	12,000	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	0
特別調査費用等	3,222	-
訴訟費用	11,543	1,173
子会社清算損	-	251
特別損失合計	14,766	1,424
税金等調整前四半期純利益	699,738	824,683
法人税、住民税及び事業税	189,631	237,780
法人税等調整額	35,441	6,926
法人税等合計	225,072	244,706
四半期純利益	474,665	579,977
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	474,665	579,977

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	474,665	579,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,086	5,635
その他の包括利益合計	△8,086	5,635
四半期包括利益	466,579	585,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466,579	585,613
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年1月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式406,400株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が390,308千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,835,428千円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	877千円	403千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,132,854	217,459	2,350,314	35	2,350,350
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,132,854	217,459	2,350,314	35	2,350,350
セグメント利益 又は損失(△)	594,559	163,871	758,430	△54,017	704,413

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブロックチェーン事業及びSuishow事業を含んでおります。なお、ブロックチェーン事業は2024年3月をもって事業から撤退しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,285,713	192,471	2,478,184	—	2,478,184
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,285,713	192,471	2,478,184	—	2,478,184
セグメント利益 又は損失(△)	672,758	143,640	816,399	△5,317	811,081

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、Suishow事業となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。